

平成 29 年度公立大学法人横浜市立大学の業務の

実績に関する評価結果を公表します

横浜市公立大学法人評価委員会では、地方独立行政法人法に基づき、公立大学法人横浜市立大学の毎年度の業務実績及び中期目標期間に対する評価を行っており、その評価結果は、市長への報告と公表が法令で定められています。

このたび、「平成 29 年度 公立大学法人横浜市立大学の業務の実績に関する評価結果」を取りまとめましたので公表します。

1 評価結果（概要）

公立大学法人から提出のあった業務実績報告書等に基づき、評価委員会は書面審査及びヒアリングを実施し、項目ごとに次の基準で総合的に評価を行いました。

- S：年度計画を上回って達成している、または達成の難易度が高い計画を順調に達成している
- A：年度計画を順調に達成している
- B：年度計画を十分には達成できていない
- C：年度計画をほとんど達成していない

分野	評価	内容（○：特に評価できる点 ●：留意点）
全体		教育、研究、附属病院運営等大学活動の多くの部分にわたり、さまざまな工夫・努力が重ねられ、第3期中期目標の初年度の年として、全体としてほぼ順調に業務が実施されたと認められる。
I 大学の教育研究等の質の向上	A	
1 教育面	S	○首都圏初となる「データサイエンス学部」を平成 30 年 4 月に設置し、入学試験では定員 60 名に対して志願者数 426 名（志願倍率 7.1 倍）となった。 ○平成 31 年 4 月の国際総合科学部再編に向け、全学的に議論しポリシーの策定等を順調に進められた。 ○医師国家試験の合格率が 97.7%（全国第 2 位）の結果が得られた。
2 研究面	A	○先端医科学研究センターにおける「文部科学省 イノベーションシステム整備事業」の成果を発展させ、30 年度以降の新たな共同研究へつなげた。 ○附属病院患者の遺贈を財源に、基礎研究と臨床研究の融合による学内の医学研究プロジェクト「かもめプロジェクト」を創設した。
II 地域貢献	A	○多くの学生のボランティア登録や派遣につなげたこと、エクステンション講座の充実など、公立大学としての役割を十分に果たした。 ○附属 2 病院について、紹介率・逆紹介率等の年度目標値を達成し、地域の重要な拠点病院として貢献した。
III 国際化	A	○海外派遣プログラムの拡充や留学生の日本語学習支援強化などの留学生の受入体制の強化を図るなど、国際化に向けた取組を積極的に展開した。
IV 附属 2 病院	A	
1 医療分野・医療提供等	A	○附属 2 病院とも地域の重要な拠点病院として、がん医療、救急医療及び災害時医療等の政策的医療、高度医療を積極的に進めている。
2 医療人材の育成等	A	○新たな専門医制度への対応の検討を進め、外科領域においては、指導医・専攻医を増員し、専攻医の受入体制を整備した。

（裏面あり）

分野	評価	内容（○：特に評価できる点 ●：留意点）
3 地域医療	A	○紹介率・逆紹介率、平均在院日数等の年度目標値を達成し、地域の医療機関との連携強化と機能分化を進めた。
4 先進的医療・研究	A	○先進医療申請件数や新規治験の受入件数等は年度目標を達成した。引き続き、附属2病院と医学部の連携を強化し、大学病院として、医療の進歩に向けた取組等の役割を期待したい。
5 医療安全・病院運営	A	○患者へのサポート体制の充実や、待ち時間、患者動線の改善等を進め、患者満足度では、目標値を超える結果が得られた。
V 法人の経営	A	
1 業務運営の改善	B	●教授による学生に対するアカデミックハラスメント、個人情報紛失等の不祥事が発生し、毎年のように市民の信頼を損ねる事案が発生していることは遺憾であり、抜本的な改善を図りたい。 ●附属2病院での医療事故については医療安全の視点からの対応策に加え、組織ガバナンスの機能強化に向けた視点も必要となる。しっかり原因究明を行い、本学全体の問題として、実効性のある再発防止策の確立を強く要望したい。
2 財務内容の改善	S	○附属2病院を中心とした収益向上など、教職員が一丸となって経営改善に向けた取組を積極的に進め、法人全体で2年間、赤字であった経常収支を3セグメント(大学・附属病院・センター病院)全てにおいて黒字化させた。
VI 自己点検及び評価	A	○毎年行われる法人評価を真摯に受け止め、課題解決に向けた方向性を学内でしっかり共有している。

※詳細な評価結果については別添「平成 29 年度 公立大学法人横浜市立大学の業務の実績に関する評価結果」を参照してください。

【参 考】横浜市公立大学法人評価委員会

■設置の目的

公立大学法人横浜市立大学の業務の実績に関する評価等を行うため設置(平成 16 年 12 月 24 日)

■委員構成（任期：平成 30 年 12 月 23 日まで）（委員は 50 音順）

委員長	く とう とも のり 工 藤 智 規	元文部科学審議官
委 員	あり かわ よし こ 蟻 川 芳 子	一般社団法人 日本女子大学教育文化振興桜楓会 理事長
	ある が とおる 有 賀 徹	独立行政法人 労働者健康安全機構 理事長
	おおくぼ ちゆき 大久保 千行	横浜商工会議所 副会頭
	おか もと ゆみ こ 岡 本 由美子	公認会計士

■開催状況

- 1 第 76 回横浜市公立大学法人評価委員会（平成 30 年 5 月 31 日開催）
- 2 第 77 回横浜市公立大学法人評価委員会（平成 30 年 7 月 6 日開催）
- 3 第 78 回横浜市公立大学法人評価委員会（平成 30 年 8 月 22 日開催）

お問合せ先

横浜市公立大学法人評価委員会事務局（横浜市政策局大学調整課）
横浜市政策局大学調整課長 森田 英樹 Tel 045-671-4271